

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報 ☞ 位置付けられている計画等で「その他の計画」が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。

事務事業名	ストックマネジメント策定業務費	補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input checked="" type="checkbox"/> 決まっている (平成 32 年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	公共下水道事業特別会計	款	1	項	1	目	5	事業	2
担当部	都市建設部	担当課	下水道課	担当係	管理係	係	作成者	林 登志彦	内線(電話番号)	2910	シート作成日	H30.10.12	部長決裁日	H30.10.23		
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称 : 常総市都市計画マスタープラン)		根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 : 下水道法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 :)													

2 事務事業の目的 ☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	供用開始から15年以上過ぎている各処理場は、老朽化に伴い、機械・電気設備の更新時期を向かえている。(水海道浄化センター:平成14年供用開始, 内守谷浄化センター:平成11年供用開始)	誰・何を対象に 市街地における生活環境の改善 どのような方法・手順で ストックマネジメントの計画を策定し、維持管理・改築修繕を一体的に進め、施設・設備の最適化を図る。	望ましい状態 ストックマネジメントについては実施状況に応じた実施方針の継続的なブラッシュアップが必要であり、ストックマネジメント実施方針のブラッシュアップと同時期に事業計画を変更し、双方の整合を図っていくことが望ましい。
------	---	--	---

3 事務事業の主たる成果指標 ☞ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	計画策定率	単位	%	目標値	100	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	改築・修繕計画を計画的に進めるためには、健全度と財政面を踏まえ、持続可能な維持管理計画を策定する
-----	-------	----	---	-----	-----	------	----------	-------------------------------------	--

4 事務事業の実績 ㊦ ☞ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度																
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量															
①			①		①																
②			②		②																
③			③		③																
④			④		④																
⑤			⑤		⑤																
⑥			⑥		⑥																
⑦			⑦		⑦																
⑧			⑧		⑧																
⑨			⑨		⑨																
⑩			⑩		⑩																
⑪			⑪		⑪																
⑫			⑫		⑫																
	目標値に対する実績値	%	目標値に対する実績値	%	目標値に対する実績値	%															
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	一般財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	一般財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	一般財源	円
	(住民一人あたりの行政コスト)		(住民一人あたりの行政コスト)		(住民一人あたりの行政コスト)																

5 担当者評価 ㊧ ☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	成果内容
問題点	

6 担当部長及び担当課長評価 ㊨ ☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

7 実施計画 ㊩ ☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
事業内容			●委託業務 ストックマネジメント策定委託業務		●委託業務 ストックマネジメント策定委託業務	
予算額	歳出	計	千円	歳出	計	74,480 千円
		特定財源	千円		特定財源	37,240 千円
	歳入	一般財源	千円	歳入	一般財源	37,240 千円
		計	千円		計	74,480 千円
	歳出	計	千円	歳出	計	151,380 千円
		特定財源	千円		特定財源	75,690 千円
	歳入	一般財源	千円	歳入	一般財源	75,690 千円
		計	千円		計	151,380 千円

8 財務アドバイザーの見解

9 行政改革懇談会(市民)の意見

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

11 事務事業の改善理由 ㊫ ☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容